

公益財団法人 檜の芽会 御中

## 令和 7 年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施報告書

|                          |                                           |        |                  |
|--------------------------|-------------------------------------------|--------|------------------|
| 【団体の概要】                  |                                           | ① 作成日  | 令和 8 年 5 月 1 5 日 |
| ② 法人・団体名                 | 特定非営利活動法人 キッズドア                           |        |                  |
| ③ 団体所在地<br>(都道府県・市町村名まで) | 〒104-0033 東京都中央区新川 2-16-10 プライムアーバン新川 2 階 |        |                  |
| ③ 責任者氏名                  | 渡辺 由美子                                    | (役職名等) | 理事長              |
| ④ 担当者氏名                  | 四本 知子                                     | (役職名等) | チーフコーディネーター      |

|                  |                                  |        |        |          |    |
|------------------|----------------------------------|--------|--------|----------|----|
| 【奨学活動の概要】        |                                  |        |        |          |    |
| ⑤ 助成交付決定番号       | R07-013                          | ⑥ 助成金額 | 168 万円 | ⑦ 申請カテゴリ | FS |
| ⑧ 奨学活動名          | 無料学習会「みらい塾」                      |        |        |          |    |
| ⑩ 主な実施場所名・及びその住所 | 東京都中野区中央 5 - 6 - 2 コーププラザ新中野 5 階 |        |        |          |    |

⑪活動内容とその成果の概要（詳細は【様式 3 - 2】又は別添資料にて記載・説明ください。）

- ・面接の実施：新規面談及び修了面談において、家庭状況、家計状況、生徒の現状把握を行う。
- ・イベントの実施：夏休み交流ゲーム大会イベント、クリスマス会、修了式イベントを行う。
- ・地域連携：「こどもほっとネット in 中野」より区内の支援団体へメールマガジンの配信あり。
- ・地域連携イベント：地域で活動されている団体より古着の提供あり。洋服お渡し会年 2 回開催。
- ・受験生支援：リモート学習会を年 24 回開催し受験生をサポート。V 模擬無償提供 2 回（1 人）
- ・情報提供：外部団体のイベント、奨学金等の情報、弊団体のイベント等の情報提供
- ・学習支援ボランティア・生徒募集：通年を通し、ボランティアを募集。都度ボランティア説明会を開催。生徒の募集をホームページ、弊団体内困窮子育て家庭向け LINE へ案内。
- ・学習支援ボランティア研修：ボランティアの活動をよりよいものにするために研修あり。
- ・アンケート実施：生徒アンケート（年 2 回）、ボランティアアンケート（年 1 回）、保護者アンケート（年 1 回）を実施。様々な声を拾い、よりよい学習会運営をめざす。

⑫奨学活動の定量的把握（注：統計情報として参考まで把握するものです。活動成果等は上段⑪及び様式 3 - 2 等でご報告願います。）

| 支援対象   | 延べ人数<br>(A : 人) | 平均時間<br>(B : 時間) | 活動量<br>(A x B) | 備考・補足・計算根拠等 |
|--------|-----------------|------------------|----------------|-------------|
| 中学生等   | 128             | 2 h              | 256 h          |             |
| 高校生等   | 0               | 0                | 0              |             |
| 大学生等   | 0               | 0                | 0              |             |
| 学習支援員等 | 231             | 3 h              | 693 h          | 学習指導、ミーティング |
| その他    | 120             | 2 h              | 240 h          | 小学 4 年～6 年  |
| 合 計    |                 |                  | 1189 h         |             |

⑬その他の定量的な数値（任意）

# 令和7年度伴走型就学・学習支援活動助成 実施詳細報告書

## 奨学活動名：無料学習会「みらい塾」

法人・団体名：認定非営利活動法人 キッズドア

作成者 氏名：四本 知子

### 1. 取り組んだ課題や実践した目的・実施内容について

#### <学習支援>

ひとり親家庭、多子世帯、低所得など様々な理由で経済的に厳しく塾に通えず学力の不安を抱える小・中学生を対象に、大学生や社会人のボランティア指導による通塾型無料学習会を開催。学力にばらつきがある低学年の子どもにマンツーマン指導を行うことによって、個々の事情に寄り添うことが出来る。受験生対策として、オンラインにてリモート学習会も開催する。

#### <居場所支援>

年々増え続ける不登校生徒に対し、安心して過ごすことが出来る場の提供を行う。学校には行けないけれど、「みらい塾」には通えると言って通ってくる生徒もいる。心理面でのサポート体制も大切にしており、あらゆる世代のボランティアとコミュニケーションを取ることによって、様々な視点から将来のビジョンや夢を語ることが出来るようになることを目指す。幅広い年齢層のボランティアを募集する。

#### <体験活動>

キッズドアが企業などから提供されるイベント案内をする他、「みらい塾」独自の体験活動を実施している。クリスマスにはオーケストラの出張演奏会が行われ、普段コンサートに行く機会が少ない生徒に生の演奏を届ける。

### 2. 実施した奨学活動の詳細

#### <学習支援>

小学4年生から中学3年生まで24名の生徒が所属。中野区のみならず、都内近郊より通ってくる。学習会は月2回土曜日の午後に開催。中学生は土曜日授業や部活もあり休みなく通うことは難しいが、積極的に参加して学習に取り組む姿が多く見られる。

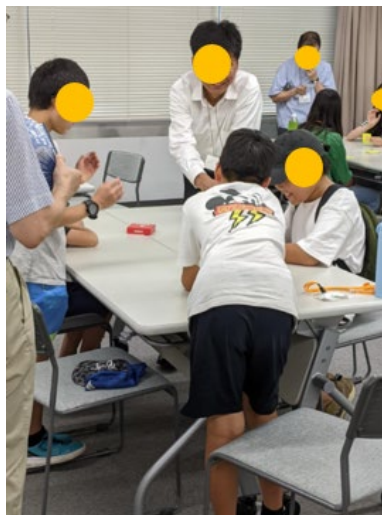
学習は持ち込み教材による、マンツーマン指導が行われる。生徒個々の進捗状況に合わせ、課題や問題をボランティアやスタッフが全員で共有し、次の学習会へ活かせるよう事後ミーティングの時間を大切にしている。



中学3年生には、通塾学習会とは別にリモート学習会を行う。通塾学習会がない土曜日、隔週で月2回実施。完全マンツーマンにより、受験勉強のほか、受験までのスケジュール管理、心理面でのサポート等個々のニーズに合わせて支援を行う。学習のためのテキストを用意し、生徒とボランティア側が同じテキストを使用し、リモート指導を分かり易く行う工夫をしている。

#### <夏休み交流イベント>

夏休みが終わりに近づいて、宿題も一段落したころにみんなで交流イベントのボードゲーム大会を行った。初めての取り組みとなり、いつもは会話を交わすことがない生徒同士のよい交流の場となった。



#### <クリスマスイベント>

クリスマスイベントとして、フェローオーケストラさんのご協力のもとクリスマスコンサートを開催した。

クリスマスメドレーの演奏や歌唱が披露され、生徒は生演奏ならではの臨場感を楽しんだ。

後半は会場を提供いただいたコープみらい様の協力のもと、クリスマスケーキ作りを行った。生徒はそれぞれが個性豊かなケーキを作成し、その後、完成したケーキを皆で試食し笑顔が広がった。





<



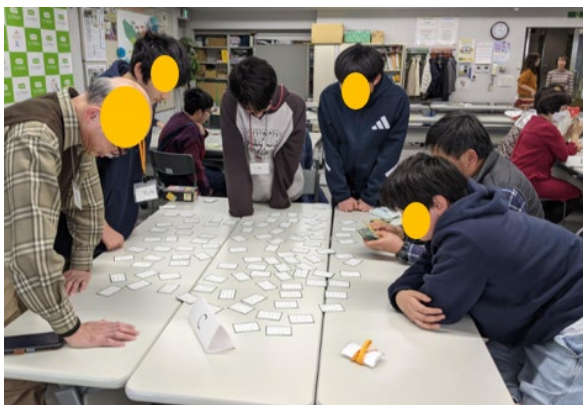
### <修了式>

修了式にあわせ、交流を目的としてピザパーティーを実施した。ピザや飲み物を囲み、生徒と1年間ともに活動してきたボランティアが交流を深める場となり、会場は終始活気にあふれていた。

後半には、夏に好評であったボードゲーム大会を実施した。生徒同士およびボランティアとの関わりを通して、1年間の成長を感じる有意義な時間となった。

また、修了式では生徒一人ひとりの1年間の努力を称え、修了証を授与した。

修了証には、ボランティアおよびスタッフからのコメントを添えそれぞれの成長や頑張りを伝えた。



### 学習会参加人数

|      | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 小学生  | 16 | 13 | 15 | 9   | 11  | 15  | 15 | 12 | 14 |
| 中学生  | 15 | 8  | 13 | 10  | 13  | 15  | 12 | 10 | 10 |
| リモート | 3  | 1  | 5  | 1   | 6   | 3   | 2  | 1  | 0  |

### <周知方法や協力いただいた関係者>

- ・周知方法：弊団体困窮子育て家庭向け LINE 配信、ホームページ  
中野区「こどもほっとネット in 中野」より区内の支援団体を載せたカレンダーの配布

- ・協力いただいた関係者

生活協同組合コープみらい：会場とおやつの提供

フェローオーケストラ：クリスマスコンサート他、コンサートのご招待

中野セントラルパーク：古着提供

<お洋服お渡し会>

中野セントラルパーク様が行っている古着回収のリサイクル事業によって集めた古着の一部をみらい塾へ提供していただき、生徒や保護者へ向けて年2回お渡し会を行っている。



<地域連携>

中野区「こどもほっとネット in 中野」より区内の支援団体のメーリングリストにて情報配信あり。

### 3. 本活動から得られたもの、反省点、課題、今後への発展性、等

本活動により、経済的に厳しい家庭の子どもへ継続的な学習機会を提供し、マンツーマン指導を通じて個々に応じた学力向上を支援できた。受験生に対してはリモート学習を通じて学力向上とともに進路に対する意識向上がみられた。

また、不登校生徒にとって安心できる居場所となり、交流や体験活動を通じて対人関係や将来に対する意識の向上にもつながった。

一方、月に2回の学習会の中では、学力向上につながることが難しく、日常的な学習習慣の定着が課題である。リモート学習会では、通信環境や集中力維持に課題が見られた。

今後は地域ネットワークを募集告知や情報収集に活用したい。

### 4. 本活動におけるエピソード、思い、感想、等（任意）

中学受験を控えた不登校生徒：当該生徒は中学2年生頃より、いじめを主な要因として不登校状態となった。以降、外出が困難となり、パニック障害のような症状が見られる状況であった。受験期を迎える中で、進学に対する強い葛藤と不安を抱えていた。不登校状態にある中でも、「みらい塾」への通塾は継続することができた。また、リモート学習会を併用することで、本人の状況に応じた柔軟な学習環境を提供した。これにより、学習に向かう時間を徐々に確保することができ、学習習慣の維持・回復につながった。

ボランティアスタッフ間での情報共有の徹底と声掛けの内容やタイミングに十分配慮し、心理的負担の軽減を図り、安心して過ごせるよう、リラックスできる環境づくりを重視した。

その結果、見事志望校への合格を達成し、進学を果たした。

### 5. 学識者からのご意見、コメント、等（申請カテゴリにて「S」が付されている団体）